

1 光の反射や屈折を考える際に用いる、鏡などの面に対して垂直に引いた線のことを何という？

2 音の高さを示す単位として、1秒間あたりの振動数に用いられるものを何という？

3 空気中からガラスなどの異なる物質へ光が進むときに光の進む方向が曲がる現象を何という？

4 1秒間に1回震える回数を表す単位を何という？

5 力がはたらく範囲の広さで、同じ力でもこれが小さいほど圧力が大きくなるものを何という？

6 レンズを通った平行な光が集まる点を何という？

7 凸凹した面で光が様々な方向に散らばって反射する現象を何という？

8 1平方メートルあたりの面に1ニュートンの力が働くときの圧力の単位を何という？

9 光が表面のざらざらした物体に当たった際、さまざまな方向に散らばる現象を何という？

10 凸レンズに対して平行に入ってきた光が通過した後に集まる場所を何という？

11 光が鏡などで跳ね返るとき、反射面に垂直な線と跳ね返った光との間にある角を何という？

12 音が出ているとき、音源となる物体が細かく震えていることを何という？

13 音源が大きく振動することで大きくなる、波の高さを示す値を何という？

14 物体に働く力を図で表す際、力が物体に加わっている場所のことを何という？

15 液体中の物体において、上下にかかる圧力の差によって上向きに押し上げる力を何という？

16 1秒間に震える回数のことを専門用語で何という？

17 光が空気中からガラスに入るとき、進む速さが遅くなることで法線側へ光が曲がる現象において、その際に生じる角を何という？

18 ばねなどを引きすぎて、力を取り除いても元の形に戻らなくなる限界の点を何という？

19 凸レンズの焦点距離よりも内側に物体を置いたとき、像が実物と同じ向きに映ることを何という？

20 物体が変形したとき、元の形に戻ろうとする性質を何という？

21 光が異なる物質の境界に進むとき、境界面に対して垂直に引いた基準線を何という？

22 音の速さが伝わる際、その伝達に関与する物質の種類を科学的に何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	鏡や透明な物質の境界面に、直角に交わるように引いた補助線を <u>法線</u> と呼びます。		<u>法線</u>	☐
2	<u>ヘルツ</u> は周波数の単位であり、1秒間に繰り返される振動の回数を示します。		<u>ヘルツ</u>	☐
3	この現象を <u>屈折</u> と呼びます。		<u>屈折</u>	☐
4	1秒間に1回振動する現象は「1 <u>ヘルツ</u> 」と表されます。		<u>ヘルツ</u>	☐
5	圧力の大きさは、物体に加わる力（ニュートン）を、力がかかっている「 <u>面積</u> 」で割ることで算出されます。		<u>面積</u>	☐
6	この集まる点を「 <u>焦点</u> 」と呼び、レンズの中心からこの点までの距離が「 <u>焦点距離</u> 」です。		<u>焦点</u>	☐
7	<u>乱反射</u> は、光が不規則な面に当たった際に様々な角度へ反射する現象です。		<u>乱反射</u>	☐
8	<u>パスカル</u> は「1ニュートンの力が1平方メートルの面積に垂直に働くときの圧力」と定義されます。		<u>パスカル</u>	☐
9	これを「 <u>乱反射</u> 」といい、この現象のおかげで、私たちはどの角度からでも物体の表面を見ることができています。		<u>乱反射</u>	☐
10	光軸に平行な光を凸レンズに当てると、光はレンズを通った後に一点で交わります。この集まった場所を <u>焦点</u> と呼びます。		<u>焦点</u>	☐
11	この法線と入射する光の間の角を「入射角」、法線と反射した光の間の角を「 <u>反射角</u> 」といいます。		<u>反射角</u>	☐
12	音は空気や水などの物体の中を伝わる波の性質を持っています。その発生源となるのが、物体が小刻みに動く「 <u>振動</u> 」です。		<u>振動</u>	☐
13	この値はエネルギーの大きさと深く関係しており、音を遠くまで届けるためには大きな <u>振幅</u> が必要です。		<u>振幅</u>	☐
14	力を矢印で書くとき、その矢印の始まりの部分を「 <u>作用点</u> 」と呼びます。		<u>作用点</u>	☐
15	<u>浮力</u> は、水などの液体に浸かった物体に対して働く上向きの力です。		<u>浮力</u>	☐
16	1秒間に1回震えるとき、その <u>振動数</u> は1ヘルツと定義されます。		<u>振動数</u>	☐
17	このとき、法線と屈折した光の道筋がなす角を <u>屈折角</u> と呼びます。		<u>屈折角</u>	☐
18	<u>弾性限界</u> とは、その物体に与える荷重や伸びがどの程度であれば元の形に戻るかという境界値です。		<u>弾性限界</u>	☐
19	これを <u>正立</u> と呼び、スクリーンには映せない虚像として観察されます。		<u>正立</u>	☐
20	<u>弾性</u> は、変形させられた物体が自らの力で元に戻る性質を指します。		<u>弾性</u>	☐
21	この曲がる現象を正しく理解するために用いられるのが「 <u>法線</u> 」です。		<u>法線</u>	☐
22	音というエネルギーを伝えていく際に、その通り道となる物質を「 <u>媒質</u> 」と呼びます。		<u>媒質</u>	☐

言えなかった用語ノート